



開館カレンダー
開館日・開館時間は変更
になる可能性があります

月~金	8:50 - 20:00
通常開館 土	10:00 - 17:00 <small>本学自習室限定 (教員・職員・研修生・学生は利用不可)</small>
短縮開館	8:50 - 17:00
短縮開館	8:50 - 12:30
閉館	

1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

3月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

大宮館だより

Vol.17: 2024年 冬号

図書館は土曜日も開館しています！

土曜日の大学は、とてもゆっくりとした時間が流れています。

図書館は土曜日でも月2-3回、開館しています。

※詳しい開館スケジュールは右のカレンダーをご確認ください♪

ゆっくり読書をしたり、じっくり課題に取り組んだり、
自分のペースでゆったりとした気持ちで過ごすことができます。

皆さんからの投票で選定された「**一般雑誌**」(ファッション誌や情報誌、趣味・実用の雑誌)、
学生選書ツアーで選んだ**新しい本**がたくさん図書館に並んでいます。

週末の時間を大宮館で過ごしませんか？ 皆さんの利用をお待ちしています。



第2回学生選書ツアーの
本が並びました！

「ブックフェア」開催のお知らせ

2024年11月1日(金) 17:00~18:30、
大宮タカシマヤ店内にある**ジュンク堂書店**にて、
学生選書ツアーを行いました。

今回参加がかなわなかった方も、
ぜひ次回この機会を活用してみてください!!

そして第2回学生選書ツアーで選ばれた56冊が、
図書館の学生選書コーナーに並びました！
ぜひ、この機会に図書館にお立ち寄りください♪

2025年2月5日(水)~28日(金)に
紀伊国屋書店さいたま新都心店にて、
日本赤十字看護大学さいたま看護学部の
ブックフェアを開催予定です！

現在、オススメ本の選定などの準備を進めてい
ます。期間中、ぜひ足を運んでみてください!!



↑ 昨年のブックフェアの様子



日本赤十字看護大学図書館 大宮館

HP: <https://www.redcross.ac.jp/library>

[Email : s-lib-info@redcross.ac.jp]



一般雑誌が図書館に入りました!!

「《購入雑誌》学生投票」で皆さんから寄せられたご意見をもとに、ファッション誌や情報誌、趣味・実用の雑誌を購入しました！利用は館内閲覧のみです。
 ※この他にも今後、購入予定の一般雑誌もあります。そちらもお楽しみに！



『anan』
 ■ 2024年7月17日号
 ■ 2024年9月4日号
 ■ 2024年9月11日号



『Myojo』
 ■ 2024年10月号
 ■ 2025年1月号



『Rockin'on Japan』
 ■ 2024年11月号
 ■ 2025年1月



『Disney FAN』
 ■ 2024年11月号
 ■ 2025年1月



『きょうの料理ビギナーズ』
 2024年6月号



『暮らしの手帖』
 2024年32号



『LDK the beauty』
 2025年1月号



『POPEYE』
 2024年6月号



『MEN'S NON-NO』
 2024年8・9月合併号



『長生きねこのきもち』
 (ねこのきもちムック本)



『保護ねこのきもち』
 (ねこのきもちムック本)



『LARME』
 2024年秋号



『MORE』
 2024年夏号



『ViVi』
 2025年1月号



『CanCam』
 2025年1月号



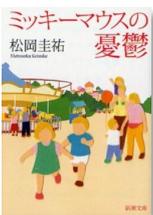
『PASH!』
 2024年8月号



『アニメメディア』
 2024年10月号

TKG(図書館向上グループ)オススメ本

『ミッキーマウスの憂鬱』 松岡圭祐 新潮文庫 913.6/M



東京ディズニーランドで裏方のキャストとして働く主人公の成長物語です。どこまでがリアルなんだろうというドキドキとディズニーランドの裏側を覗く背徳感を味わえます。題名に憂鬱とありますが裏側という現実が語られるだけの暗い本では決してありません。

たとえ裏方でも誇りを持って働く彼らの姿は憂鬱とは正反対で、読み終えた時には前向きで明るい気持ちになれる、読んでよかったと思える一冊です。

■ペンネーム:しょうゆ